

HINOMAN

Hinoman Agro-Industrial Co. Ltd

Hinoman は、人間のための革新的で自動化された、生産性の高い拡張可能**生産モジュール**で、乾燥重量ベースで 40%を含んだ、栄養価の高い自然タンパク質植物(水産養殖、非藻類)です。私たちが(「栽培人権条約」の下で)独占的に生産しているこの野菜の並はずれた栄養価は、現在市場で入手可能な他の完全タンパク質源のどれよりも高いものです。生産は非常に安定しており、**年間を通じて**、新鮮な非遺伝子組み換えタンパク質の**安定した産出と安定した価格の**、信頼できる供給源となります。

Hinoman の**スケーラブルな生産モジュール**は、**耕地使用なし**、平地不要で、都市部の消費者へ都市近郊から新鮮な供給を可能にします。高度に自動化されたモジュールアドレスは、多くの国が直面している農作人の高齢化の課題にも対応しています。

当社独自の生産モジュールは、**世界最小(0.5 ミリメートル)の葉野菜のための非枯渇源**—「**ドロップイン**」**スーパーフード成分**を、食品の生産チェーンへ組み込みます。

革命的な**食品安全**、**透明性**、**安全性**、および**品質保証**が、21 世紀の人類の需要に見合った、世界的な新しい作物への地平線を切り開きます。

製品のユニークな提案：

- 高い栄養価を持つ自然植物「スーパー食品」
- **完全なタンパク質植物源(40%以上)**
- **タンパク質+鉄+亜鉛**をみると— この植物は今日使われているケール、牛乳、牛肉、ほうれん草、卵、その他重要な人間の食料源よりも優れています。
- 植物の**タンパク質組成物**(必須アミノ酸)は、現在植物タンパク質の世界最大の供給源である大豆よりも優れています。
- **ナトリウムが低く**、**抗酸化剤が豊富**
- **非遺伝子組み換えタンパク質**
- 「リーフの利点」—**アレルギー性のある穀物でなく**、食物中の重金属も安全
- **独自の栽培アルゴリズム**、**農薬使用なし**で秀でた低エコロジカルフットプリント
- 食品、サプリメント、及び非食品用途



知的財産：

Hinoman は、人用食品との互換性、および耐久性の面で優れた性能を持つ、国際ブリーダーズの権利条約(「UPOV」)の下に登録された育種(非 GMO)株を所有しています。

独自の技術—8 年間にわたる野外栽培経験の活用は、栽培プロトコル、生産設備、及び特許出願中である特定の**主要製品用途**に埋め込まれています。

急性の市場ニーズに対応した、大きな機会：

1. **タンパク質の危機**：「2050年までに、人々が肉から引き出せるタンパク質は、必要量の5%だけになり、現在の20%の比率を保つための水は確保できなくなります。そのギャップを埋めるために、植物タンパク質源から採取する必要があります。」[出典：ストックホルム国際水研究所、2012年8月]
2. 「**米国の自然食品サプリメント供給市場は、2012年に12%成長し、12億ドルとなり**—栄養補助食品産業全体の成長率のほぼ2倍に達しました。」[出典：NBJ 米国自然食品サプリメント2013年レポート]
3. 「**自然食品サプリメントは、補助食品業界の中でトップの販売セグメントになり、このカテゴリーの製品の販売は、消費者の健康とウェルネスへの関心が特に高まり、自然に持続的に大地に近く生きることは、望ましいだけでなく、必須であるという世界的な信念が生まれた予想外の時に行われるようになりました。**このように、栄養補助食品カテゴリー全体が、**25パーセント以上の予測成長率の企業を含めて、急成長しています。**」[出典：NBJ 米国自然食品サプリメントレポート2013年]

経営

ロン・サルペター最高経営責任者：境界を超えた法律とビジネス開発経験を持つ

ウディ・エリトゥヴァーVP イノベーション：生産工程・工学の専門家

ウディ・アルロイVP マーケティング：10年にわたるVP マーケティングと年商8千万ドルの栄養補助食品供給セールス経験者

ミッチ・ブセヴスキ教授—製品開発長（主にバイオポリマーに68の特許登録をもつ）

諮問機関

- マービン・エデルマン教授—生物学顧問：ワイツマン研究所—プラント部門、この植物の最初のドメインの特許の1つの所有者
- ロアヴ・カバンチック教授—科学顧問：鉄代謝上の世界的権威。ヘブライ大学「ライフサイエンス研究所」前所長
- ゼーヴ・パイコフスキー栄養顧問：「Tnuva グループ」（イスラエル最大の食品コングロマリット）で、現職チーフサイエンティスト
- ヤーコヴ・マンズドルフ—水エンジニアリングエキスパート。世界最大の操作淡水化プロジェクトのエンジニアリング計画責任者
- メイラ・ズィヴ教授—生物学顧問。細胞培養の専門家、ヘブライ大学
- イツハク・シャレヴ教授—非食品顧問（繊維、顔料）：米国ノースカロライナ大学前准教授、Shenkar 工業化学学科前学科長
- 「ワイツマン科学研究所」との幅広い提携契約